

平成30年度京都大学フィールド科学教育研究センター
舞鶴水産実験所公開実習（海洋生物科学実習Ⅰ・Ⅱ）
実施要項

1. 授業科目：

〔海洋生物科学実習Ⅰ・海洋生物科学実習Ⅱ〕

京都大学農学部特別聴講学生としての受講が可能であり、本学より単位を発行する（各2単位）。ただし、単位認定の可否については所属する大学の教務・学務担当に照会すること。特別聴講学生とならずに実習に参加する場合は修了証を発行する。なお、海洋生物科学実習ⅠとⅡは連続して実施されるが、それぞれ独立した実習科目であるため、いずれか一方のみの受講も可能である。実習は京都大学農学部生と合同で行い、実習期間中は水産実験所の宿泊施設で合宿する。実習の詳細については次頁「10. 実習内容」を参照すること。

2. 実施施設：京都大学フィールド科学教育研究センター 舞鶴水産実験所

3. 実施期間：

海洋生物科学実習Ⅰ 平成30年8月23日（木）～ 8月28日（火）

海洋生物科学実習Ⅱ 平成30年8月28日（火）～ 9月2日（日）

4. 対象学生：

水産学・海洋学・農学・水圏生物環境学に関連した学部及びコース等に所属する学部2・3年次生

※京都大学農学部特別聴講学生としての受講も可能です。特別聴講学生としての受講を希望する
場合については次頁「8. 授業料及び参加費用」を必ず参照すること。

5. 定員：海洋生物科学実習Ⅰ・Ⅱ 各5名

6. 必要提出書類：

- ・特別聴講学生願書（特別聴講学生になる場合）もしくは受講願（特別聴講学生にならない場合）
- ・受入依頼書（特別聴講学生になる場合）
- ・学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険 加入証明（領収書等のコピーでも可）

7. 申込締切：

- ・特別聴講学生になる場合：平成30年6月15日(金)必着
- ・特別聴講学生にならない場合：平成30年6月29日(金)必着

先着順で申込を受け付け、定員に達した時点で締め切りとする。

8. 授業料及び参加費用：

・授業料

特別聴講学生になる場合：1単位あたり14,800円*（実習IとIIは各2単位）

特別聴講学生にならない場合：不徴収

*）国立大学生及び京都大学との間に大学間相互単位互換協定を締結する公立・私立大学に所属する学生は、授業料は不徴収となります。詳細は所属大学の教務・学務担当に照会すること。

・参加費用

1日約2,000円（宿泊費・昼夕食費・その他雑費を含む）

9. 提出・問い合わせ先：

〒625-0086 京都府舞鶴市長浜無番地

京都大学フィールド科学教育研究センター 舞鶴水産実験所

電話：0773-62-5512 FAX：0773-62-5513

E-mail：maizuru@adm.kais.kyoto-u.ac.jp

※ 実習への参加を希望される方はメール（maizuru@adm.kais.kyoto-u.ac.jp）にて早めに受講の意思を連絡し、担当職員から必要書類を受け取ること。また、必要書類の提出の際には、封筒の表に「海洋生物科学実習 参加申込書類在中」と朱書きして郵送すること。

10. 実習内容：

○海洋生物科学実習 I

実習の日程と内容（予定）

- 1日目 集合、実習説明、シュノーケリング実習（野外）
- 2日目 砕波帯稚魚調査と解析（野外）
- 3日目 魚類分類学・解剖学実習（室内）
- 4日目 動物プランクトン実習（室内）
- 5日目 海洋環境観測（野外）
- 6日目 海洋環境観測データ分析（室内）、実習I終了

○海洋生物科学実習Ⅱ

実習の日程と内容 (予定)

- 1 日目 集合, 実習説明, シュノーケリング実習 (野外)
- 2 日目 ベントス調査 (野外)
- 3 日目 ベントス調査資料分析 (室内)
- 4 日目 魚市場見学・無脊椎動物の採集 (野外)
- 5 日目 海産無脊椎動物の生理活性物質の抽出・活性測定 (室内)
- 6 日目 海産無脊椎動物の生理活性物質の抽出・活性測定 (室内), 実習Ⅱ 終了

(註) 天候の影響等で実習の内容は変更することがある.